

たかだ はじ きよまる
安芸国高田郡土師村 清丸家文書 仮目録

広島県立文書館

平成27年(2015)9月

凡 例

1 本目録には、安芸国高田郡土師村 清丸家文書を掲載した。

2 目録の各項目は以下のとおり。

請求番号 本文書群の群番号(200204)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 1 200204/1

表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採り、ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。内容等で補記すべきものがあれば()で補った。集合形態をした資料の内訳を示す場合には、頭に“○”を付けた。

年 代 資料に記された作成年月日を探り、推測した場合は()書きで表記した。

作 成 資料に授受関係のあるものは で結んで表記した。多人数にわたるものは、適宜「他 名」と略記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。

3 文書の排列は請求記号順とした。

4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に付した。

【文書群概要】

安芸国高田郡土師村 清丸家文書 (請求記号 200204)

高田郡土師村の清丸家に伝来した文書。

出 所 清丸家

出所地名 安芸国高田郡土師村 / 広島県高田郡刈田村土師 / 広島県高田郡八千代町土師 / 広島県安芸高田市八千代町土師 [現在]

役職等 なし

分量 7点

収蔵までの経緯 平成14年(2002)7月2日, 原蔵者より「芸備村高書上帳」(文書番号1)を寄贈。平成20年(2008)9月20日, 6点を追加寄贈。

年 代 「芸備村高書上帳」は江戸時代中期, 追加寄贈分は昭和3年(1928)と昭和5年。

歴史(沿革/履歴等) 旧宅は高田郡八千代土師にあった。庄屋等の役職は勤めていないらしい。旧宅には他に北陸への旅日記など私的文書もあったが, 虫食いで破損していたため処分した。

内 容 「芸備村高書上帳」(文書番号1)は, 冒頭に芸備両国の領主支配の概略を述べた後に芸備両国の村高を列挙する。冒頭の記述は浅野氏の入国までだが, 村高は江戸中後期頃と思われる(冒頭部分は紙が劣化)。このほか, 昭和3年(1928)第16回衆議院選挙立候補者の挨拶文1点, 昭和5年第17回衆議院選挙立候補者の挨拶文5点。

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

(2015. 4.22 記述 / 西村 晃)

【目録】

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
1	芸備村高書上帳			縦冊	1冊
2	〔第16回衆議院選挙挨拶文〕(藤野哲雄立候補につき)	昭和3.2.8	本願寺内 大谷尊由 清丸喜代蔵様	封書(刷)	1通
3	〔第17回衆議院議員選挙挨拶文〕	(昭和5)2.	森 寅重 清丸喜代蔵様	封書(刷)	1通(3点)
4	〔第17回衆議院議員選挙挨拶文〕	昭和5.2.	藤田若水 清丸喜代蔵様	封書(刷)	1通(7点)
5	〔第17回衆議院議員選挙挨拶文〕	昭和5.1.	名川侃市 清丸喜代蔵様	封書(刷)	1通(4点)
6	〔第17回衆議院議員選挙挨拶文〕	昭和5.2.	井上 昌 清丸喜代蔵殿	封書(刷)	1通(4点)
7	〔第17回衆議院議員選挙挨拶文〕	昭和5.1.	井上 昌 清丸喜代蔵殿	封書(刷)	1通(3点)